

SENSUS NAVIGATION

## SENSUS NAVIGATION



Sensus Navigation は、衛星からの情報を基本とする道路交通情報およびルート案内システムです。

ボルボでは、自社製品の改良のためにつねに開発作業を続けています。改良に伴い、本書に収録されている情報、説明および図が実際の車両

の装備と異なることがあります。製造者(メーカー)が予告なく変更する場合があります。

# 目次

## イントロダクション

イントロダクション	6
Sensus Navigation	7
ナビゲーション - 操作	11
ナビゲーション - テキストホ イールおよびキーボード	13
ナビゲーション - 音声認識	14
ナビゲーション - 電子料金収受 システム (ETC)	15

## 目的地、旅程、ルートを指定する

ナビゲーション - 目的地を指定する	18
ナビゲーション - POI (施設) シンボル	23
ナビゲーション - 旅程	24
ナビゲーション - ルート	25
ナビゲーション - ルートオプション	26
ナビゲーション - 地図オプション	28
ナビゲーション - 案内オプション	31

## 道路情報

ナビゲーション - VICS 道路情報	34
---------------------	----

## 地図およびシステム情報

ナビゲーション - 地図およびシステム情報	38
ナビゲーション - メニュー概要	39
ナビゲーション - 故障追跡	41
ナビゲーション - ライセンス契約および著作権	43

## 50 音順索引

50 音順索引	45
---------	----



イントロダクション

## イントロダクション

この追補版は、通常の車両オーナーズマニュアルの補足説明です。

車両の機能についてご不明な点がある場合、最初にオーナーズマニュアルをお読みください。さらに質問がある場合、ボルボディーラー、またはボルボ・輸入元のお客様相談室にお問い合わせください。

この追補版に記載されている仕様、デザイン、図は参考です。製造者（メーカー）が予告なく変更する場合があります。

© Volvo Car Corporation

## オプション/アクセサリ

このオーナーズマニュアルでは、オプション/アクセサリにはかかわらず\*マークが付いています。

追補版には、標準装備のほかに、オプション装備（メーカーオプション）やアクセサリ装備（ディーラーオプション）などについても記載されています。

追補版に記載されていても、車両にその装備がない場合もあります。車両の装備は、各市場でのニーズや国、地域の法規に適合するものになっています。

標準装備またはオプション/アクセサリ装備についてご不明な点は、ボルボ指定のディーラーにお問い合わせください。

## モバイル機器対応のオーナーズマニュアル



### **i** 注意

オーナーズマニュアルはモバイルアプリケーションとしてダウンロードすることができます（一部の車両モデルおよびモバイル機器のみ）。[www.volvocars.com](http://www.volvocars.com) をご覧ください。

モバイルアプリケーションは、ビデオや検索可能なコンテンツが含まれているだけでなく、セクション間の移動も簡単です。

## Sensus Navigation

### Sensus Navigation の基本情報と概要

目的地までのルート、走行時間、走行距離をナビゲーションシステムが計算します。システムは道案内や分岐点での指示などを行います。途中で予定ルートから外れた場合、システムは自動的に新しいルート候補を計算します。

ナビゲーションシステムは目的地を選択していても使用することができます。

本システムはデフォルト設定で提供されていますが、最後に使用した設定で起動します。

### 注意事項

ナビゲーションシステムは、設定した目的地までの道路情報を提供します。ただし、天候の急な変化など、ナビゲーションシステムの能力と判断のおよばない状況が発生することがあるため、つねにすべての推奨ルートが信頼できるものであるとは限りません。

### 警告

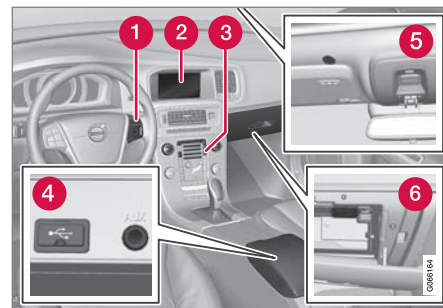
次のことにご注意してください。

- つねに道路状況に目を配り、走行に集中してください。
- 交通法規を順守し、的確な状況判断で運転してください。
- 道路状況に影響をおよぼす天候条件、または時期により、一部の推奨事項における信頼性が低くなる場合があります。

### 警告

- 運転者は走行中にナビゲーションの操作をしたり、画面の表示や画像を注視しないでください。
- かならず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態で操作するようにしてください。運転中の操作は、交通事故の原因になります。

### システム概要



- 1 ステアリングホイールのステアリングリモコンはメニュー、音量、音声認識の操作に使用できます。
- 2 地図、ルートタイプ、距離、メニューなどの詳細情報が画面に表示されます。
- 3 センターコンソールのコントロールパネルはナビゲーションシステム起動、メニュー、音量の操作に使用できます。
- 4 USB 接続
- 5 音声認識用マイク
- 6 ETC<sup>1</sup> 用カードリーダー

車内の ETC カードリーダーまたは有料道路システムに関する質問は、ボルボディーラーまでお

<sup>1</sup> Electronic Toll Collection (電子料金收受システム)



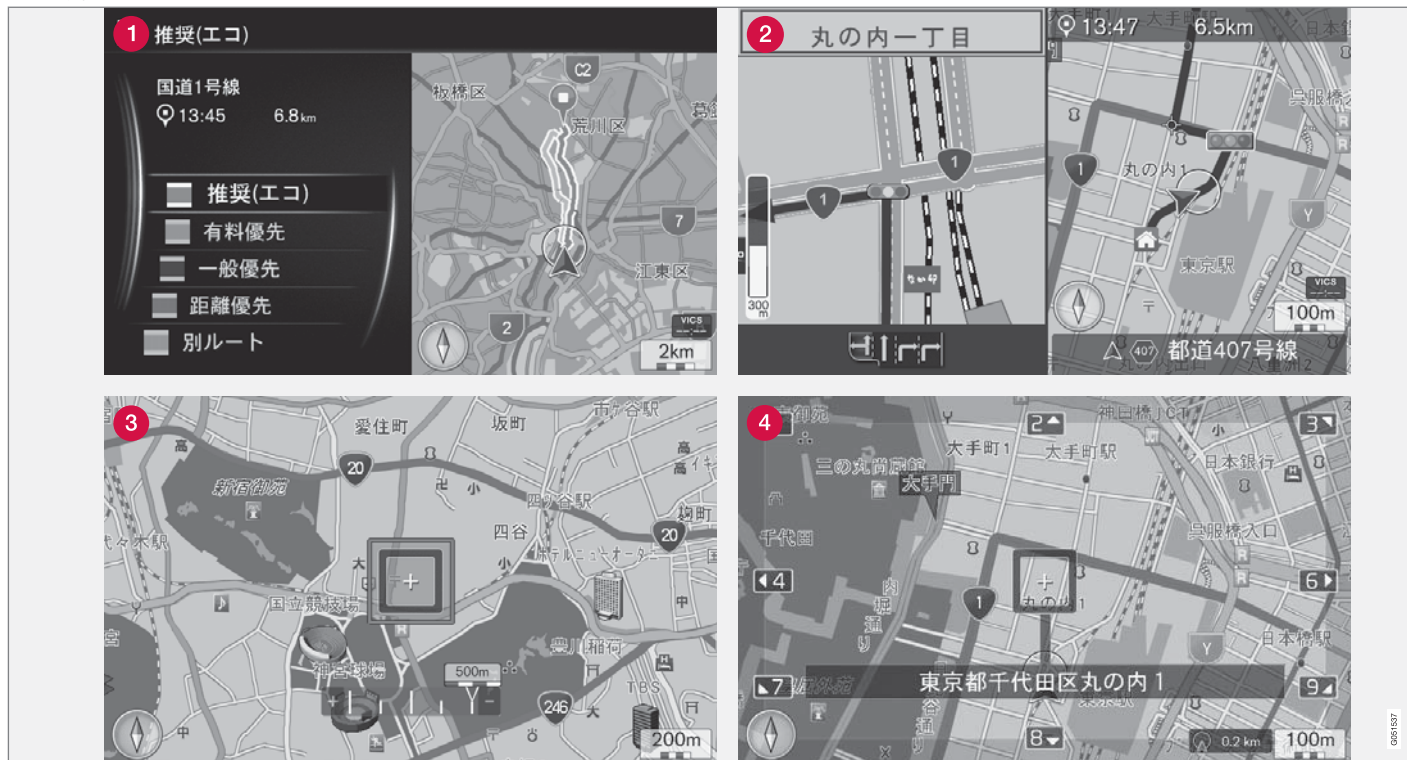
## イントロダクション

- ◀◀ 問い合わせいただくか、または(p. 15)を参照してください。  
ナビゲーションシステムの音声はフロントスピーカーを使用します。

リモートコントロール\*はナビゲーションシステムの全機能の操作に使用できます。リモートコントロールボタンの機能は、センターコンソール

またはステアリングホイールのステアリングリモコン内の機能と同じです。

地図概要



注意：イメージは概略図です。詳細はソフトウェアのバージョンや市場によって異なる場合があります。

## イントロダクション

- ◀◀ 表示される画面は、地理的な位置および設定(縮尺、表示を選択しているPOI(施設)オプションなど)によって異なります。

画面に表示されるテキスト、記号、シンボルの説明はカバーに記載されています。

- 1 旅程が設定されると、5つのルート概要候補を計算することができます。(p. 26)を参照してください。
- 2 ジャンクション詳細地図 - 画面の左側に、次のジャンクションの詳細な拡大図を表示します。状況は音声案内によってつねに補助されます。(p. 26)を参照してください。
- 3 特定のエリアをう回する。(p. 26)を参照してください。
- 4 スクロールモード。(p. 11)を参照してください。

### 関連情報

- ナビゲーション - 操作 (p. 11)
- ナビゲーション - 音声認識 (p. 14)

## ナビゲーション - 操作

### Sensus Navigation の基本操作と使用例

ナビゲーションシステムは、センターコンソール、ステアリングホイール、リモートコントロール\*で操作できます。また、一部の機能は音声認識でも操作できます。システムの基本操作については、オーナーズマニュアルの「オーディオ・メディア - システムの操作」の項を参照してください。

### Sensus Navigation の起動

- センターコンソールの **NAV** ボタンを押します。
- > 現在地周辺の地図が表示されます。車両の位置は青い三角の記号で表示されます。

### 警告

次のことにご注意してください。

- つねに道路状況に目を配り、走行に集中してください。
- 交通法規を順守し、的確な状況判断で運転してください。
- 道路状況に影響をおよぼす天候条件、または時期により、一部の推奨事項における信頼性が低くなる場合があります。

ナビゲーションシステムは非作動状態にはできませんが、バックグラウンドで作動します。システムは、リモートコントロールキーをイグニッションスイッチから抜くまで、オフになりません。

### 注意

ナビゲーションシステムは、エンジンを切った状態でも利用できますが、バッテリーのレベルが低すぎるとシステムがオフになります。

### メニュー

システムの通常のソースメニューおよびショートカットメニュー(オーナーズマニュアルの「オーディオ・メディア - システムの操作」の項参照)のほかに、ナビゲーションシステムのスクロールメニューがあります。

スクロールモードでは、センターコンソールの番号キーを使って十字線を地図イメージ上で移動させることができます。



十字線を使用したスクロールモード

### スクロールモードの起動/解除

- 起動 - 番号キーの **0~9** のいずれかを押します。
- 解除 - **EXIT** または **NAV** を押します。


### スクロール

- 番号キー **1-2-3-4-6-7-8-9** の1つを押します。方向を示す矢印と希望の方向へ地図をスクロールする数字が余白に表示されます。

### ズーム

- **TUNE** ダイヤルを回します。

### 現在地を地図の中心に表示する

-  スクロールモードの数字 **5** を押すと、車両位置周辺地図が中央に表示されます。

旅程に経由地が設定されている場合、1度押すたびに、各経由地の周辺地図が中央に表示されず。



#### ◀ スクロールメニュー



1. スクロールモードで **OK/MENU** を押します。  
 > 十字線が示す地点の地図のメニューが開きます。

2. 機能を選択します。

- **目的地に設定** - 旅程にある以前の目的地すべてを削除し、地図上で案内を開始します。
- **経路地として追加** - 選択された地点を、旅程に追加します。
- **施設情報** - 十字線にもっとも近いPOI(施設)の名称および住所を、画面に表示します。POI オプションについての詳細は、(p. 18)を参照してください。
- **情報** - 選択された場所付近で利用できる情報を表示します。
- **ビル情報** - 地図上の特定の建物に関する詳細な情報を表示します。
- **保存** - ハイライト表示された場所をメモリーに保存し、目的地として指定 (p. 18)できるようにします。

#### 例

希望のPOI(施設)までのルート案内:

1. 地図ビューが表示されていない場合は **NAV** を押します。  
 > 地図ビューが表示されます。
2. **NAV** を押します。  
 > ショートカットメニューが開きます。
3. **施設を設定** を選択し、**OK/MENU** を押して確定します。

4. **自転車付近** などを選択し、**OK/MENU** を押して確定します。  
 > 検索結果一覧が表示されます。
5. **Nearest tourist attraction** などを選択し、**OK/MENU** を押して確定します。  
 > 検索結果一覧が表示されます。
6. 一覧から希望のオプションを選択し、**OK/MENU** を押して確定します。  
 > ポップアップメニューが表示されます。
7. **目的地に設定** を選択し、**OK/MENU** を押して確定します。  
 > 案内が開始されます。指示に従ってください。

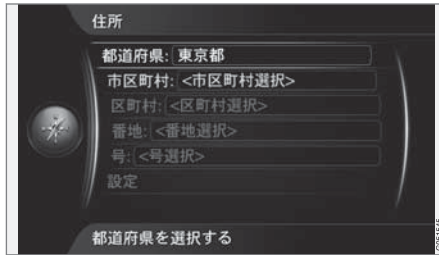
ナビゲーションシステムの音声認識コントロール (p. 14) の例も参照してください。

#### 関連情報

- Sensus Navigation (p. 7)
- ナビゲーション - テキストホイールおよびキーボード (p. 13)
- ナビゲーション - メニュー概要 (p. 39)
- ナビゲーション - 故障追跡 (p. 41)
- ナビゲーション - 地図およびシステム情報 (p. 38)

## ナビゲーション - テキストホイールおよびキーボード

テキストの入力およびオプションの選択には、テキストホイールまたはセンターコンソールのキーパッドを使用します。例えば、住所や施設に関する情報を入力します。



テキスト欄またはオプションテキスト表示画面

### オプションをオンにする

**TUNE** ノブで希望の機能/メニューバーを選択し、**OK/MENU** を押して機能/オプションの次のレベルを表示します。

## テキストホイールによる文字入力



テキストホイール

1. テキストフィールドをハイライト表示します。
2. **OK/MENU** を押して、テキストホイールを呼び出します。
3. **TUNE** ノブを使用して文字を選択し、**OK/MENU** を押して入力します。

## 番号キーで入力する



番号キー<sup>2</sup>

文字を入力するその他の方法として、センターコンソールのボタン **0-9**、\*および#を使用します。

**9 WXYZ** 例えば **9** を押すと、ボタン下にすべての文字(ら、り、る、れ、ろ および **9**)<sup>3</sup> が表示されます。ボタンを軽く押すと、カーソルがこれらの文字を移動します。

- 目的の文字でカーソルを止めると、その文字が選択され、入力ラインに表示されます。
- **EXIT** を使用すると、削除する/元に戻すことができます。

<sup>2</sup> 注意：これは概略図です。詳細は車両モデルや市場によって異なる場合があります。

<sup>3</sup> 各ボタンの文字は市場/国/言語によって異なります。

## ◀ その他のオプション

### ① 注意

灰色の文字は、入力した文字と組み合わせて選択することはできません。

その他のオプションとして、さらに多くの文字と数字を入力できるオプションが、テキストホイールの挿入メニューに用意されています。

- **123/ABC + OK/MENU** - テキストホイールの数字と文字を切り替えます。
- **記号 + OK/MENU** - ホイールに別の文字が表示されます。
- **=> + OK/MENU** - 画面の右側のリストにカーソルが移動し、**OK/MENU** を押して選択を実行することができます。
- **郵便番号 + OK/MENU** - 画面右側のリストにカーソルが移動し、**OK/MENU** を押して選択を実行することができます。郵便番号を使用して目的地を指定する (p. 18) を参照してください。

## オプション表示リスト



入力した文字に一致する項目のリスト

検索機能は、入力情報に基づいて、選択肢の候補一覧を表示します。

画面の右上にある数字 **149** は、入力された文字 **東京都** と一致する可能性の高い選択肢が 149 件リストにあることを示しています。

### リストなし

リストが空白で、画面の右上に **\*\*\*** という文字が表示されている場合は、現在入力された文字に関して可能性のあるオプションが 1,000 件以上あることを意味します。数が少ないと、現在のオプションが自動的に表示されます。

入力する文字数を増やすと、リストの表示件数を減らすことができます。

### 関連情報

- ナビゲーション - 操作 (p. 11)

## ナビゲーション - 音声認識

### ナビゲーションシステムの音声認識の例

音声認識の基本的な情報については、オーナーズマニュアルの「オーディオ・メディア - 音声認識」の項を参照してください。

以下の対話は参考例です。システムの実際の応答は、状況に応じて異なることがあります。

### 案内の開始

音声コマンドによる以下の対話により、特定の旅程に対応する案内が開始されます。

- 「案内開始」と声に出します。
  - > システムが「案内を開始する」と応答します。

### 案内を停止する

音声コマンドによる以下の対話により、案内が停止します。

1. 「案内中止」と声に出します。
  - > システムが「案内を停止しますか?」と応答します。
2. 「はい」と声に出します。
  - > システムが「案内を停止する」と応答します。

### POI (施設) で目的地を指定する

音声コマンドによる以下の対話により、最寄りのガソリンスタンドまでの案内が開始されま

す。これは、その他のPOI(ホテル、レストランなど)にも使用できます。

1. 「**最寄りのガソリンスタンド**」と声に出します。
  - ＞ システムが「**行番号を選択するか、「次のページ」と発音してください。**」と応答します。
2. 希望のガソリンスタンドの行番号を「**5**」(5行目の場合)のように声に出して指定します。
  - ＞ システムが「**5を受け付けました。この目的地を経由地として指定しますか?**」と応答します。
3. 「**はい**」と声に出します。
  - ＞ システムが「**5が経由地に指定されました。案内を開始しますか?**」と応答します。
4. 「**はい**」と声に出します。
  - ＞ ルート検索が実行され、案内が開始されます。

### 詳細コマンド

ナビゲーションシステムの音声認識コントロール用の詳細コマンドは、**MY CAR** の通常ビューで**OK/MENU** を押し、**設定 → 音声認識設定 → コマンドリスト → ナビゲーションコマンド** を選択すると表示されます。

### 関連情報

- ナビゲーション - 操作 (p. 11)

## ナビゲーション - 電子料金収受システム(ETC)

### 有料道路の自動通行料金支払いシステム

ETC カードリーダーはグローブボックス内にあります。システム概要(p. 7)を参照してください。ETC カードリーダーのインジケータランプが、状態を示します。

緑色： オン

オレンジ色： オフ

システム設定については、案内オプション(p. 31)を参照してください。

### 関連情報

- Sensus Navigation (p. 7)





目的地、旅程、ルートを指定する

目的地、旅程、ルートを指定する

## ナビゲーション - 目的地を指定する

ナビゲーションシステムで目的地を指定します。

目的地は **ホーム** として保存することができます。保存した目的地は次回の目的地の指定の際に簡単にアクセスできます。ナビゲーションシステムは目的地までの案内を行います。旅程には経由地を 4 件追加することができます。

以下のその他の目的地指定方法にアクセスするには、ナビゲーションソースの通常ビューで **OK/MENU** を押し、**目的地を設定** を選択します。



### 「自宅」を目的地に指定する

その目的地がすでに保存されている必要があります。

- ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**目的地を設定 → ホーム** を選択します。
  - > 案内が開始されます。

### 住所で目的地を指定する

案内付きの旅程を入手するには、市/町を入力するだけで十分です。市/町の中心まで案内されます。

#### ① 注意

都市や地域の定義は、国によって(もしくは同一国内であっても)異なる場合があります。地方自治体を指す場合もありますし、単一の都市地域を指す場合もあります。

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**目的地を設定 → 住所** を選択します。

#### ① 注意

要求された住所の地図上の位置は、住所メニューの配置に影響をおよぼします。「県」を選択した後、たとえば「市」のリストを表示することができます。選択された住所により、「番地」のリストが表示されない場合もあります。

2. 以下の検索オプションの 1 つ以上を入力します。
  - 都道府県
  - 市区町村
  - 区町村
  - 番地
  - 号
3. 住所を入力後、**設定** を押します。

4. 住所の継続使用を選択します。

- **目的地に設定** - 選択した目的地を最終目的地として設定し、追加オプションに移ります。「指定した目的地用のオプション」の項を参照してください。以前に選択した最終目的地がある場合、このオプションにより差し替えられます。
- **経由地として追加** - 選択した目的地を旅程に経由地として追加し、追加オプションに移ります。「指定した目的地用のオプション」の項を参照してください。最終目的地が選択されていない場合、このオプションは選択できません。
- **地点登録** - 目的地を「保存した場所」へ保存します。
- **電話** - 電話番号があれば目的地に電話します。
- **スクロール** - 地図上でスクロールして、選択した目的地の位置を調節できます。

指定した目的地用のオプション



- 設定した目的地または経由地への選択を行います。

- **案内開始** - 現在の旅程に従って、案内を開始します。
- **IC** - ルート上の高速道路の入口/出口を表示します。
- **旅程** - ルート概要を表示します。
- **5ルート** - 選択した目的地までのルート候補を5つ表示します。「ルート提案」の項を参照してください。
- **ルート情報** - 提案ルートを全画面表示します。ルート全体を把握できるように、スクロールやズームが可能です。
- **詳細ルート情報** - 各経由地および最終目的地を含む旅程の概要
- **ルートルスト** - 全操作および有料道路情報を含むルートのリスト。
- **ルートスクロール** - ルートに沿ってスクロールします。
- **スクロール** - 提案ルートを全画面表示します。ルート全体を把握できるように、スクロールやズームが可能です。

ルート提案



システムはルート候補を5つ提案することができます。

- **推奨(エコ)** - エコ最重視のアルゴリズムを考慮して、ルートを探します。
- **有料優先** - 以下の条件を考慮して、ルートを探します。
  - ルートに、有料道路をできるだけ多く含める。
  - ルートの走行距離をできるだけ短くします。
- **一般優先** - 以下の条件を考慮して、ルートを探します。
  - ルートには有料道路をできるだけ含めません。
  - ルートには基本ルートより幹線道路を多く含めます。
- **距離優先** - 走行距離ができるだけ短くなるよう考慮して、ルートを探します。



## 目的地、旅程、ルートを指定する

- ◀ ● **別ルート** - ルートに経由地が含まれない場合に、以下の条件を考慮してルートを探索します。
  - 目的地が1箇所のみで、「ルート探索タイプ」が「初期探索、すべてのルート」の場合、基本ルートをできるだけ回避します。
  - ルート探索タイプが「再探索、すべてのルート」の場合、現在の案内ルートを回避します。

### POI（施設）で目的地を指定する

POI (Point of Interest)は「POI」および「施設」とも表記されます。

システムには目的地として特定できる検索可能なPOI（施設）<sup>1</sup>が数多く含まれています。

### POI（施設）

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**目的地を設定 → 施設** を選択します。

2. カテゴリーを使用してPOI（施設）を検索します。現在の検索がどの施設に関連するものなのかを指定することによって、ご希望の施設のリストを絞り込むことができます。以下の8つのカテゴリーがもっともよく使われます。

- **交通**
- **食事**
- **買物**
- **宿泊**
- **遊び**
- **観光**
- **自動車**
- **他**

3. 経由地または目的地として指定します。
  - **経由地として追加** - 旅程に住所を追加します。
  - **目的地に設定** - 旅程内の過去の目的地すべてを消去して、現在の目的地への案内を開始します。

### 近隣のPOI（施設）

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**目的地を設定 → 周辺施設** を選択します。

2. 以下のオプションを使用してPOI（施設）を検索します。

- **現在地** - 自車位置周辺の施設を検索します。
- **ルートに沿って** - 設定されたルート上のPOI（施設）検索結果を表示します。
- **目的地付近** - 目的地近辺のPOI（施設）検索結果を表示します。

3. 経由地または目的地として指定します。

- **経由地として追加** - 旅程に住所を追加します。
- **目的地に設定** - 旅程内の過去の目的地すべてを消去して、現在の目的地への案内を開始します。

### 前回の目的地を使用して目的地を指定する

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**目的地を設定 → 前回の目的地** を選択します。
2. リストから目的地を選択します。

ここでは、保存されている目的地を削除することもできます。**削除** または **すべて削除** を選択します。

<sup>1</sup> 地図上に表示するPOI（施設）オプションの選択については、地図上のPOI（施設）(p. 28)の項を参照してください。

3. 目的地の継続使用を選択します。

- **目的地に設定** - 選択した目的地を最終目的地として設定し、追加オプションに移ります。「指定した目的地用のオプション」の項を参照してください。以前に選択した最終目的地がある場合、このオプションにより差し替えられます。
- **経由地として追加** - 選択した目的地を旅程に経由地として追加し、追加オプションに移ります。「指定した目的地用のオプション」の項を参照してください。最終目的地が選択されていない場合、このオプションは選択できません。
- **地点登録** - 目的地を「保存した場所」へ保存します。
- **電話** - 電話番号があれば目的地に電話します。
- **スクロール** - 地図上でスクロールして、選択した目的地の位置を調節できます。

### 保存した場所を使用して目的地を指定する

その目的地がすでに保存されている必要があります。場所を保存するには、スクロールメニューを使用します。

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**目的地を設定 → メモリ地点** を選択します。
2. 目的地を選択します。

3. 経由地または目的地として指定します。

ここでは、リストの並べ替え、保存されている目的地の編集または削除、**編集**、**アイコン順**、**削除** または **すべて削除** の選択もすることができます。

- **経由地として追加** - 旅程に住所を追加します。
- **目的地に設定** - 旅程内の過去の目的地すべてを消去して、現在の目的地への案内を開始します。

### 電話番号で目的地を指定する

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**目的地を設定 → 電話番号** を選択します。
2. 電話番号を指定します。  
> 検索でPOI(施設)が見つかった場合、地図上に表示されます。

3. 継続使用を選択します。

- **目的地に設定** - 選択した目的地を最終目的地として設定し、追加オプションに移ります。「指定した目的地用のオプション」の項を参照してください。以前に選択した最終目的地がある場合、このオプションにより差し替えられます。
- **経由地として追加** - 選択した目的地を旅程に経由地として追加し、追加オプションに移ります。「指定した目的地用のオプション」の項を参照してください。最終目的地が選択されていない場合、このオプションは選択できません。
- **地点登録** - 目的地を「保存した場所」へ保存します。
- **電話** - 電話番号があれば目的地に電話します。
- **スクロール** - 地図上でスクロールして、選択した目的地の位置を調節できます。

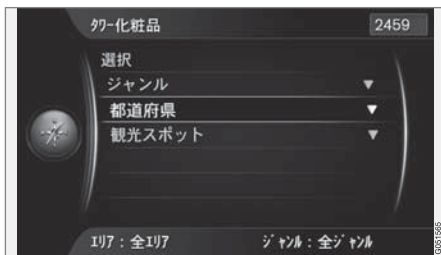
### 50文字で目的地を指定する

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**目的地を設定 → かな入力** を選択します。

## 目的地、旅程、ルートを指定する

### ◀◀ 2. 施設名称を入力します。

- ◻ 検索のヒット件数が 10,000 件未満の場合、検索結果リストが表示されます。入力した文字に基づく検索ヒット件数が画面の右上隅に表示されます。



### 3. 必要に応じて、検索結果リストを絞り込んでください。

- **ジャンル**
- **都道府県**
- **観光スポット**

### 4. **選択** を選択して、以下を使用します。

- **目的地に設定** - 選択した目的地を最終目的地として設定し、追加オプションに移ります。「指定した目的地用のオプション」の項を参照してください。以前に選択した最終目的地がある場合、このオプションにより差し替えられます。
- **経由地として追加** - 選択した目的地を旅程に経由地として追加し、追加オプションに移ります。「指定した目的地用のオプション」の項を参照してください。最終目的地が選択されていない場合、このオプションは選択できません。
- **地点登録** - 目的地を「保存した場所」へ保存します。
- **電話** - 電話番号があれば目的地に電話します。
- **スクロール** - 地図上でスクロールして、選択した目的地の位置を調節できます。

### 郵便番号を使用して目的地を指定する

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**目的地を設定 → 郵便番号** を選択します。
2. 郵便番号を指定します。
  - ◻ 7 番目の数字が指定されると、結果リストが表示されます。

### 3. リストから目的地を選択し、以下を使用します。

- **目的地に設定** - 選択した目的地を最終目的地として設定し、追加オプションに移ります。「指定した目的地用のオプション」の項を参照してください。以前に選択した最終目的地がある場合、このオプションにより差し替えられます。
- **経由地として追加** - 選択した目的地を旅程に経由地として追加し、追加オプションに移ります。「指定した目的地用のオプション」の項を参照してください。最終目的地が選択されていない場合、このオプションは選択できません。
- **地点登録** - 目的地を「保存した場所」へ保存します。
- **電話** - 電話番号があれば目的地に電話します。
- **スクロール** - 地図上でスクロールして、選択した目的地の位置を調節できます。

### ドライブコースで目的地を指定する

さまざまな観光地およびアトラクション施設を経由地として含む推奨ルートで目的地を指定します。

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**目的地を設定 → ドライブコース** を選択します。
2. 地方を指定します。

3. 県を選択します。
  - ＞ 提案ルートの一覧が表示されます。検索ヒット件数が画面の右上隅に表示されます。
4. ルートを選択します。
5. 経由地を選択して、情報を文字および画像で入手します(利用可能な場合)。旅程の経由地を無効にすることもできます。
6. 案内を開始します。

#### 関連情報

- ナビゲーション - テキストホイールおよびキーボード (p. 13)
- ナビゲーション - 操作 (p. 11)
- ナビゲーション - 旅程 (p. 24)

## ナビゲーション - POI (施設) シンボル





以下は POI (施設) の各種シンボルの表示例です。

地図上に表示する POI (施設) シンボルの設定については、地図上の POI (施設) (p. 28) の項を参照してください。

### 注意

- POI (施設) のシンボルおよび数は、市場により異なります。
- 地図データの更新に伴い、新しいシンボルが追加されたり、消去されたりすることがあります。メニューシステムの **設定 → 地図オプション → 施設記号 → 選択済み** で現在の地図システムで使用されているシンボルをすべて確認することができます。

種類別 POI シンボル例：

	Car dealer/repair
	Petrol station
	Car repair
	Parking

	Tourist attraction
	Golf
	Cinema
	Amusement park Recreation
	Restaurant
	Bar or cafe
	商店街
	Hotel
	Railway transport
	Railway station
	Railway access
	Airport
	Bus station
	Ferry terminal



目的地、旅程、ルートを指定する

◀

	Government or community facility Government office
	Police/emergency
	Library
	Hospital or health care facility
	Pharmacy
	Cash dispenser ATM/Bank exchange
	Post office
	Education facility

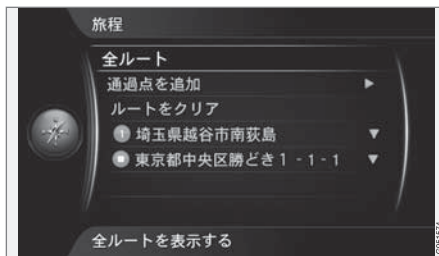
## 関連情報

- ナビゲーション - 目的地を指定する (p. 18)
- ナビゲーション - 地図オプション (p. 28)
- ナビゲーション - 案内オプション (p. 31)
- ナビゲーション - 地図およびシステム情報 (p. 38)

## ナビゲーション - 旅程

旅程を決定し、目的地へのルート案内を開始します。

目的地が保存されると、旅程が作成されます。システムは、1度に最大4ヶ所の経由地を含む旅程を1件ずつ扱います。



旅程を有効にするには目的地を選択する必要があります。

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**ルート→旅程** を選択します。
2. 旅程に経由地を含む場合は、**別の経由地を追加** を選択します。  
旅程に追加できる経由地は最大4件です。
3. 旅程の概要または変更が必要な場合、**全ルート** を選択します。

4. 旅程を削除するには、**ルートをクリア** を選択します。
5. 案内を開始するには、**全ルート 案内開始** を選択します。
  - ◁ 現在の旅程が有効になり、案内が開始します。

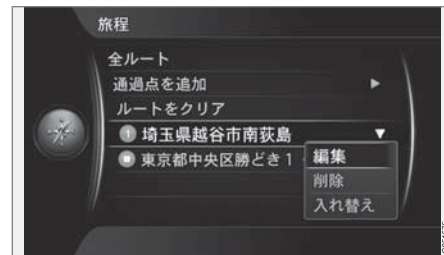
## 案内を停止する

- ナビゲーションソースの通常ビューで、**NAV** を押し、**ガイドランスをキャンセル** を選択します。
  - ◁ 案内が中断します。

## 案内を再開する

- ナビゲーションソースの通常ビューで、**NAV** を押し、**ガイドランスを再開** を選択します。
  - ◁ 中断したところから案内が再開します。

## 旅程を編集する



1. 経由地を選択し、**OK/MENU** を押して確定します。

2. 編集する項目を選択して変更します。

- **地図に合わせる** - 経由地を地図上に変更オプションと共に表示します。
- **削除** - 経由地を削除します。
- **リスト内で移動** - 旅程内の順番を変更します(次の項目を参照してください)。

### 経由地の順序を変更する

1. 移動する経由地を選択し、**OK/MENU** を押して確定します。
2. **リスト内で移動** を選択し、**OK/MENU** を押して確定します。
3. **TUNE** でリスト内の経由地を上下に移動します。希望の順序になったら、**OK/MENU** を押して確定します。

### 旅程を削除する

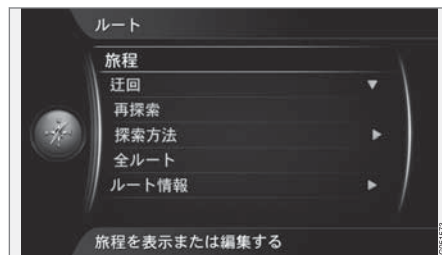
- ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**ルート→ルートクリア** を選択します。
  - ＞ すべての経由地を含む現在の旅程が削除されます。

### 関連情報

- ナビゲーション - 目的地を指定する (p. 18)
- ナビゲーション - ルート (p. 25)

## ナビゲーション - ルート

ルートは詳細表示または概要表示することができます。代替のルートの選択が可能です。



### ルート - 迂回

次に近づいているルート上のセクションを迂回したいときに使用する機能です。この機能は迂回ルートがある場合のみ使用可能です。迂回ルートがない場合は、選択したセクションまたはその一部は無視されます。

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**ルート→迂回** を選択します。

2. 自転車位置に基づいて距離を選択します。



＞ 新しいルートが表示されます。

### ルートを再探索する

- ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**ルート→再探索** を選択します。
  - ＞ 現在位置から最終目的地までのルートを対象にルート探索が新たに行われ、新しいルートが表示されます。

### ルート候補

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**ルート→探索方法** を選択します。

目的地、旅程、ルートを指定する

◀ 2. 優先するルートの種類を選択します。

- 推奨(エコ)
- 有料優先
- 一般優先
- 距離優先
- 別ルート

### ルート概要

- ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**ルート → 全ルート** を選択します。
  - > 旅程全体が画面に収まるように縮尺表示されます。

### 詳細なルート情報

2つの経由地間の各セクションに含まれる要素(出口、ジャンクションなど)が表示されます。

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**ルート → ルート情報** を選択します。
2. 情報の種類を選択します。
  - **詳細ルート情報** - 経由地と最終目的地を含む、旅程に関する情報が表示されます。
  - **ルートリスト** - 有料道路を含むルートに関する情報。
  - **ルートスクロール** - ルートをスクロール/表示します。

### 関連情報

- ナビゲーション - 旅程 (p. 24)
- ナビゲーション - 操作 (p. 11)
- ナビゲーション - VICS 道路情報 (p. 34)
- ナビゲーション - 故障追跡 (p. 41)

## ナビゲーション - ルートオプション

ルートオプションの設定では、ルートタイプおよびルート候補の数などを設定できます。



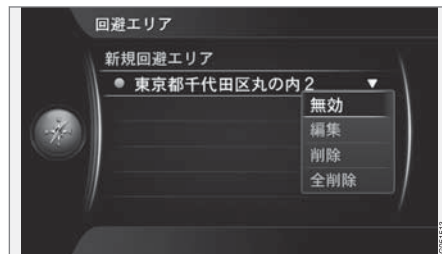
## 迂回エリア<sup>2</sup>

高速道路を非選択にすることはできません。  
ルート検索では、高速道路はつねにルートオプションに使用されます。

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**設定 → ルートオプション → エリアを避ける** を選択します。
2. ルート上で迂回するエリアを選択します。  
(そのエリアが以前に指定したエリアとしてリストに表示されている場合は次の手順に進んでください。)

- **地図でエリアを選択** - 地図上で迂回するエリアを選択します。詳しくは、後述の「迂回エリアを作成する」を参照してください。
  - **登録地から** - 保存した場所から選択します。
- ＞ 選択が迂回エリアのリストに追加されます。

3.



リストから迂回したいエリアを選択し、**OK/MENU** を押し、**有効** を選択します。

ここでは、エリアの **編集、無効、削除** も可能です。

＞ ルート検索で該当エリアを迂回します。

### 迂回エリアを作成する

地図上で迂回するエリアを直接ボックスで選択します。



1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**設定 → ルートオプション → エリアを避ける → 地図でエリアを選択** を選択します。
2. 指定したいエリアにカーソルがくるまで、地図をスクロールします。
3. **OK/MENU** を押します。  
＞ 赤のボックスが作成されます。
4. **TUNE** を回して、ボックスの大きさを調節します。
5. 希望のエリアをボックスで囲み、**OK/MENU** を押します。  
＞ エリアが迂回エリアのリストに追加されます。

ルート検索に含めないエリアは、そのエリアを有効にする必要があります。上述の「迂回エリア」の項を参照してください。

<sup>2</sup> 本機能は、地図データに該当する情報が含まれている場合に限り、利用可能です。

目的地、旅程、ルートを指定する

#### ◀ 渋滞回避探索

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**設定 → ルートオプション → 渋滞回避探索** を選択します。
2. ボックスにチェックマークを入れると、渋滞回避探索が有効になります。案内中に渋滞区間が回避され、新しいルートが探索されます。

#### 道路情報を使用する

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**設定 → ルートオプション → 渋滞情報を考慮する** を選択します。
2. ボックスにチェックマークを入れると、ルート探索中にシステムが渋滞情報を考慮する機能が有効になります。

#### ルートの学習

基本的な条件は、保存した旅程です。運転者が推奨ルートを外れ、システムが提案するルートと異なるルートで最終目的地に向かった場合、システムは運転者の選択を記憶します。

同じ旅程が2回以上使用されて運転者が同じルートを選択した場合は、以後システムは運転者が選択したルートを代わりに表示します。

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**設定 → ルートオプション → 学習ルート** を選択します。

2. ボックスにチェックマークを入れると、ルート学習が有効になり、3回走行した道路区間が元のルートに代わるルートとして保存されます。

- 学習されたルートを確認または削除する
  - **学習ルートリスト** - 学習されたルートのリストを表示します。
  - **選択** - 学習されたルートを地図上に表示します。
  - **削除** - 選択したルートを削除します。
  - **全削除** - 学習されたルートをすべて削除します。

#### 関連情報

- ナビゲーション - VICS 道路情報 (p. 34)
- ナビゲーション - 旅程 (p. 24)
- ナビゲーション - 目的地を指定する (p. 18)
- ナビゲーション - 操作 (p. 11)

## ナビゲーション - 地図オプション

ここから地図の表示方法と表示内容を選択することができます。



#### フルスクリーン地図

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**設定 → 地図オプション → フルスクリーン地図を表示** を選択します。
2. 地図のサイズを選択します。
  - ボックス選択 - 画面全体に地図を表示します。
  - ボックス非選択 - 車両に関連する情報（車内温度、再生中のメディアなど）が画面の上部と下部に表示されます。

#### 地図モード

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**設定 → 地図オプション → Map type** を選択します。

2. 画面上の地図の表示方法を選択します。

- **ノースアップ** - 地図はつねに画面の上  
が北になるように表示されます。車両シン  
ボルは画面上で現在の方角の方に動き  
ます。
- **ヘディングアップ** - 車両シンボルは中  
央にあり、画面上でつねに上を向きます。  
道路の向きの変化に合わせて、車両シン  
ボルの下の地図が回転します。
- **ベーシック 3D 地図** - 斜め上からの視点  
で地図を表示します。車両シンボルを中  
心に、進行方向を画面の上方に表示しま  
す。

### 表示形式

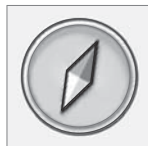
1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**設定 → 地図オプション → 表示形式** を選択します。

2. 表示形式を選択します。

- **高速案内図** - 施設の種類、距離、渋滞に  
関する情報と共に、前方にある施設のリス  
ト表示をオン/オフにします。
- **都市高 3 D 図** - 都市高速上の施設を表  
示する、都市高速用のスペシャルマップ  
モード表示をオン/オフにします。
- **分岐点案内図** - 次の操作ポイントの地  
図上表示をオン/オフにします。
- **サテライトマップ** - サテライトビュー  
表示(縮尺 2-200 km)をオン/オフにしま  
す。
- **メモリ地点名称表示** - 保存した場所の  
名称の表示をオン/オフにします。

### コンパス

画面の地図イメージには、車両の前方が指して  
いる方向を示すコンパスが表示されます。



コンパスの赤い針先は北を指  
し、白い針先は南を指します。  
図形コンパスの代わりに、文字  
表示のコンパス方位を選択す  
ることもできます。



1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**設定 → 地図オプション → コンパス** を選択します。
2. コンパス方位の表示にコンパスの指針また  
は文字を選択します。
  - **グラフィック** - コンパスの指針で方位  
を示します。
  - **テキスト** - **N** (北)、**W** (西)、**S** (南)、**E**  
(東) の文字で方位を示します。

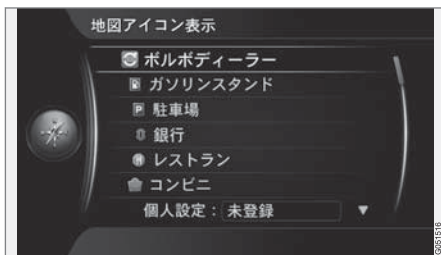
地図イメージのコンパス方位 - **北**を画面の上  
にするか、車両の**進行方向**を上にするかも設定  
することができます。前述の「マップモード コ  
ンパス方位」の項を参照してください。

### 地図上の POI (施設)

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**設定 → 地図オプション → 施設記号** を選択します。

目的地、旅程、ルートを指定する

- ◀◀ 2. 地図上に表示する POI シンボルを選択し  
ます。



- **デフォルト** - **選択済み** で指定した POI オプションが表示されます。
- **選択済み** - 画面に表示させる POI オプションごとに、**TUNE** ノブで選択し、**OK** を押します。
- **なし** - POI オプションは表示されません。

地図が読みづらくなるのを防ぐため、画面で同時に表示することのできる POI の数は、限定されています。エリアを拡大すると、複数の POI を見ることができます。

### 地図の色

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**設定 → 地図オプション → マップの色** を選択します。

2. 地図色の設定を選択します。

- **オートマテック** - 光センサーが明るさを感知して昼夜を判断し、画面を自動的に調整します。
- **日中** - 画面の色およびコントラストが鮮やかになり、シャープになります。
- **夜間** - 夜間の視認性が最適になるように、画面の色およびコントラストが調整されます。

### VICS 道路情報

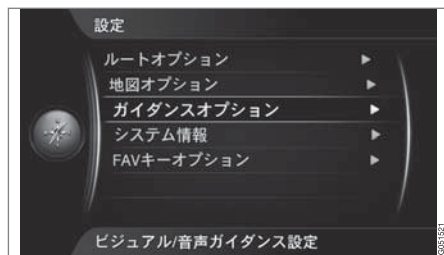
1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**設定 → 地図オプション → VICS 表示** を選択します。
2. 地図上に道路情報を表示する方法を選択します。
  - **VICS 一般道** - 一般道の道路情報表示をオン/オフにします。
  - **VICS 高速道** - 高速道の道路情報表示をオン/オフにします。
  - **渋滞・混雑線表示** - 地図上の渋滞・混雑線表示をオン/オフにします。
  - **順調線表示** - 地図上の順調線表示をオン/オフにします。
  - **規制情報表示** - 地図上の規制情報表示をオン/オフにします。

### 関連情報

- ナビゲーション - ルートオプション (p. 26)
- ナビゲーション - 案内オプション (p. 31)
- ナビゲーション - 地図オプション (p. 28)
- ナビゲーション - POI (施設) シンボル (p. 23)

## ナビゲーション - 案内オプション

案内方法を設定することができます。



### 通話時の音声補正

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**設定 → ガイダンスオプション → 通話中の音声情報** を選択します。
2. 設定を選択します。
  - ボックス選択 - 通話中に音声案内が消音されます。
  - ボックス非選択 - 消音されません。

### 音声案内

(音声案内中に) オーディオユニットのボリュームボタンでボリュームを調整できます。

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**設定 → ガイダンスオプション → ナビガイダンス設定** を選択します。
2. 音声案内設定を選択します。
  - **合流通知** - ランプから高速道路への合流地点が近づいたときの音声案内/警告をオン/オフにします。
  - **踏切通知** - 踏切が近づいたときの音声案内/警告をオン/オフにします。
  - **カーブ通知** - カーブが近づいたときの音声案内/警告をオン/オフにします。
  - **県境お知らせ** - このオプションが選択されている場合、次の「県」との境界線が近づいたときに、警告を発します。

### VICS 道路情報

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**設定 → ガイダンスオプション → VICS** を選択します。

2. 機能を選択します。
  - **文字情報割込** - VICS 文字情報の地図上自動割込み表示をオン/オフにします。
  - **図形情報割込** - VICS 図形情報の地図上自動割込み表示をオン/オフにします。
  - **VICS 音声案内** - VICS 音声案内をオン/オフにします。
  - **DSRC 音声案内** - ITS スポットサービスによる音声案内をオン/オフにします。
  - **DSRC アップリンク** - DSRC センターへのデータ送信を車両に許可する機能をオン/オフにします。

### 電子料金収受システム (ETC)

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**設定 → ガイダンスオプション → ETC** を選択します。

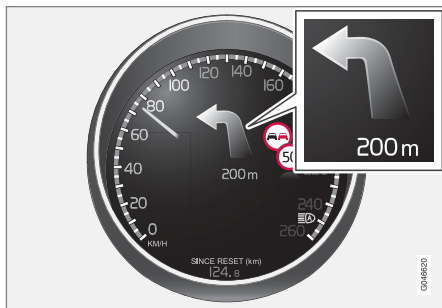


目的地、旅程、ルートを指定する

◀ 2. 機能を選択します。

- **ETC 割込表示** - ETC ゲートを通過する際に、ETC シンボルを画面上に割込み表示させる機能をオン/オフにします。
- **ETC 音声案内** - ETC 音声案内をオン/オフにします。
- **警告表示** - ETC に関連する警告表示をオン/オフにします。
- **警告音声案内** - ETC に関する音声警告をオン/オフにします。
- **ETC 履歴** - ETC カードによる支払い履歴を表示します。

角を曲がるごとのナビゲーション<sup>3</sup>



<sup>3</sup> 一部モデルのみ。

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**設定 → ガイダンスオプション → Turn-by-turn ナビゲーション** を選択します。
2. コンバインド・メーター・パネルのインフォメーション・ディスプレイ設定を選択します。
  - ボックス選択 - ルート上の次の操作までの距離と操作内容を表示します。
  - ボックス非選択 - ディスプレイなし

オーディオ音量自動調整

1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**設定 → ガイダンスオプション → オーディオフェードアウト** を選択します。
2. オーディオ音量調整設定を選択します。
  - ボックス選択 - 音声案内中はオーディオ・メディアシステム(ラジオなど)が消音になります。
  - ボックス非選択 - オーディオ音量調整なし

関連情報

- ナビゲーション - 電子料金収受システム (ETC) (p. 15)
- ナビゲーション - VICS 道路情報 (p. 34)

道路情報

## ナビゲーション - VICS 道路情報

ナビゲーションシステムは道路情報を継続的に受信します。旅程に影響をおよぼす可能性のある状況(事故、道路工事など)が発生した場合、画面に表示されます。また、目的地が指定された場合、ルートが再探索されます。

目的地が入力されていなくても、送信された VICS<sup>1</sup> 道路情報はつねに受信され表示されます。

システムの起動時は、最後に使用されていた設定が反映されます。

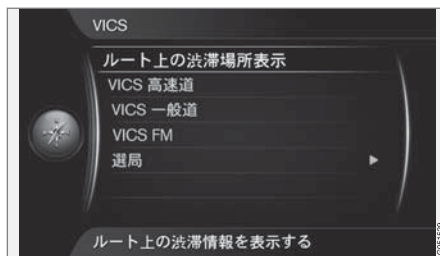
Sensus Navigation システムは VICS および DSRC<sup>2</sup> (ITS Spot Service)<sup>3</sup> をサポートします。

詳しくは最寄りのボルボ・ディーラーにお問い合わせください。

### 注意

VICS 道路情報は、あらゆる地域/国で利用できるわけではありません。

VICS 道路情報のカバーエリアは、絶えず拡大されています。



1. ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**VICS 情報** を選択します。
2. 設定を選択します。

- **ルート上の渋滞場所表示** - 道路の現在の交通状況および関連情報を表示します。
- **VICS 高速道** - 高速道路に関する文字情報や図形情報を表示します。
- **VICS 一般道** - 一般道に関する VICS 文字情報や図形情報を表示します。
- **VICS FM** - FM 放送を介して受信された VICS 情報を表示します。
- **選局** - VICS 情報を受信する放送局/周波数を選択することができます。放送局または周波数を特定することにより選局できます。


交通規制の例：

シンボル	通行支障
	通行止
	速度規制
	車線規制
	出入口規制
	徐行
	進入禁止
	片側交互通行
	対面通行
	出入口閉鎖

<sup>1</sup> VICS: Vehicle Information and Communication System (道路交通情報通信システム)

<sup>2</sup> DSRC: Dedicated Short Range Communication

<sup>3</sup> ITS: Intelligent Transport System (高度道路交通システム)

シンボル	通行支障
	大型車通行止
	チェーン規制

#### 関連情報

- ナビゲーション - ルートオプション (p. 26)
- ナビゲーション - 地図オプション (p. 28)
- ナビゲーション - 案内オプション (p. 31)



地図およびシステム情報

## ナビゲーション - 地図およびシステム情報

ボルボは、世界のさまざまなエリアをカバーする多数の地図を提供しています。地図は、関連情報を含む地図データと道路データによって構成されています。

更新中は、新しい情報がナビゲーションシステムに送信され、古く無効になった情報は削除されます。

### システム情報



- ナビゲーションソースの通常ビューで、**OK/MENU** を押し、**設定 → システム情報** を選択します。
  - > ナビゲーションシステムの現在のステータスの一部の情報（現在の道路情報の送信機、地図データ、地図バージョンなど）が表示されます。

<sup>1</sup> support.volvocars.com で情報を参照してください。

<sup>2</sup> 使用する USB メモリーは、最低 20 GB の空き容量が必要です。

### 地図 - コンテンツ

それぞれの地図は、充実した情報をもとに開発され、継続的に更新されています。

#### ⓘ 注意

すべての国/地域で、地図データは完全ではありません。

システムがカバーするエリアでは絶えず開発が行われています。そのため、更新が必要になることがあります。

地図および Sensus Navigation に関するその他の情報については、support.volvocars.com を参照してください。

#### 地図エリア

車両のナビゲーションシステムは市場によって異なります。地図エリアの変更が必要な場合 - 操作方法に関する情報については、ボルボ・ディーラーまでお問い合わせください。

#### 地図の更新

最新地図データはインターネット<sup>1</sup>から USB メモリー<sup>2</sup>へダウンロードします。その後、車両のトンネルコンソール後ろの小物入れにある USB ソケットを使用して、ダウンロードした更新データをナビゲーションシステムへ転送します。

#### ⓘ 注意

地図データの更新を始める前に、

- まず始めに、地図データのダウンロードおよび更新に関してインターネットによる情報およびマニュアルを読みます。

アップデートに関するご質問については、ボルボ指定のディーラーにお問い合わせください。または、www.volvocars.com/navi をご覧ください。

**更新**

画面上のインストラクションに従ってナビゲーションシステムを更新する - 更新プロセスの進捗状況とおよその残り時間を表示します。

**① 注意**

アップデート実行中は、インフォテイメント機能の一部は無効または、制限されます。

1. エンジンを始動します。
2. 更新情報が入った USB メモリーを、車両の USB コネクターへ接続し、画面上のインストラクションに従います。
  - ＞ 画面に **地図更新終了** が表示されます。ナビゲーションシステムのすべての機能を再び使用することができます。

**① 注意**

また、地図データの更新により、本マニュアルに記載されていない新しい機能が追加されることがあります。

**中断した更新を続行する**

エンジンを停止するとき更新が完了していない場合は、次回エンジンを始動すると中断したところから更新が続行します(USB メモリーを接続したままの場合)。USB メモリーを接続してい

ない場合は、エンジンを始動してから USB メモリーを接続します。

更新が完了すると、画面に **地図更新終了** と表示されます。

**関連情報**

- ナビゲーション - ライセンス契約および著作権 (p. 43)
- ナビゲーション - 故障追跡 (p. 41)
- Sensus Navigation (p. 7)

**ナビゲーション - メニュー概要**

ナビゲーションシステムのメニューのオプションおよび設定概要

3つのメニュー階層が表示されます。さらにサブメニューがある場合があります。それらについては関連の項に記載されています。

- ナビゲーションソースの通常ビューで **OK/MENU** を押してメニューシステムを開きます。

音声ガイダンスをリピート	(p. 31)
目的地を設定	(p. 18)
ホーム	(p. 18)
ガイド	
登録	
削除	





<b>住所</b> 都道府県: 市区町村: 区町村: 番地: 号: 設定	(p. 18)
<b>施設</b> <b>周辺施設</b> 現在地 ルートに沿って 目的地付近	(p. 18)
<b>前回の目的地</b> 選択 削除 すべて削除	(p. 18)

<b>メモリ地点</b> 選択 編集 アイコン順 削除 すべて削除	(p. 18)
<b>電話番号</b>	(p. 18)
<b>かな入力</b>	(p. 18)
<b>郵便番号</b>	(p. 18)
<b>ドライブコース</b>	(p. 18)
<b>ルート</b>	(p. 25)
<b>道順</b> 全ルート 別の経由地を追加 ルートをクリア	(p. 24)
<b>迂回</b>	(p. 24)
<b>再探索</b>	(p. 24)

<b>探索方法</b> 推奨(エコ) 有料優先 一般優先 距離優先 別ルート	(p. 24)
<b>全ルート</b>	
<b>ルート情報</b> 詳細ルート情報 ルートリスト ルートスクロール	
<b>VICS 情報</b>	
<b>ルート上の渋滞場所表示</b> <b>VICS 高速道</b> <b>VICS 一般道</b> <b>VICS FM</b> <b>選局</b>	(p. 34)

ガイドランスをキャンセル または ガイドランスを再開	(p. 24)
設定	
ルートオプション 渋滞回避探索 渋滞情報を考慮する エリアを避ける 学習ルート	(p. 26)
地図オプション フルスクリーン地図を表示 Map type 表示形式 施設記号 マップの色 VICS 表示	(p. 28)

ガイドランスオプション 音声案内強調 通話中の音声情報 ナビガイドランス設定 VICS ETC 矢印ナビゲーション	(p. 31)
システム情報	(p. 38)
FAV キーの設定	お気に入り <sup>A</sup>

<sup>A</sup> オーナーズマニュアルの「お気に入り」の項を参照してください。

### 関連情報

- ナビゲーション - 操作 (p. 11)
- Sensus Navigation (p. 7)

## ナビゲーション - 故障追跡

以下はナビゲーションシステムの故障と思われる症状の例です。

### 地図上の車両位置が間違っている

ナビゲーションシステムでは約 20 m の精度で車両位置を表示します。

ほかの道路に平行する道路を走行している場合、蛇行路を走行している場合、高度の異なる道路を走行している場合、明らかな曲がり角のない道路を長距離走行した場合、エラーが生じる可能性が高まります。

高い山、建物、トンネル、橋、高架道/地下道などもまた、GPS シグナルの受信に悪影響をおよぼします。このことは車両の現在地を計算する精度が落ちることを意味します。

### システムはもっとも早い/もっとも短いルートをつねに計算していない

ルート概要を計算するときは、距離、道路の幅、道路のタイプ、左折/右折の数、環状交差点などをすべて考慮に入れて、もっとも合理的なルートを計算します。その地域の経験および知識に基づいて、より効率的なルート選択が可能な場合もあります。

### 地図上の車両位置が輸送後に正確ではない

フェリーや列車などで車両を輸送した場合、またなんらかの理由で GPS シグナルの受信が妨害された場合、車両の正確な位置を計算するのに最大 5 分かかることがあります。



#### ◀ 車両バッテリーを切り離れた後、地図上の車両位置が正確ではない

GPS アンテナへの電源が切断された場合、GPS シグナルを正確に受信し、車両位置を計算するのに5分以上かかることがあります。

#### タイヤ交換後、画面上の車両シンボルが不安定な動きをする

GPS レシーバーに加えて、車速センサーおよびジャイロの支援によって車両の現在地および進行方向を計算します。スペアタイヤの装着または夏用タイヤと冬用タイヤを交換した後は、新しいタイヤのサイズをシステムが学習する必要があります。

システムが最適に作動するために、適切な場所で運転中に数回ステアリングホイールをしっかりと切ることをおすすめします。

**地図イメージが実際の状況と一致しない**  
道路ネットワークの絶え間ない拡大と再構築、新しい交通規制の恒常的な導入などの原因により、地図データベースはかならずしも完璧ではありません。

地図に保存された情報は継続的に開発され更新されています。最新の地図データをダウンロードするには、地図の更新(p. 38)を参照してください。地図やその他の詳細については、support.volvocars.comも参照してください。

#### 地図の縮尺が変化することがある

あるエリアでは詳細な地図情報が用意されていません。その場合、自動的に縮尺を変更します。

#### 画面の車両シンボルが前方へジャンプする、またはスピンする

車両の位置および動作をシステムが認識するために、走行を開始する前に数秒間待つ必要があります。

システムおよびエンジンの両方をオフにします。再度始動し、運転を開始する前にしばらく静止状態にしてください。

#### 長距離運転をする予定だが、訪れようと計画している経由地へ特定のルートを指定したくない。もっとも簡単な旅程作成方法は？

十字線を使用して、地図上に直接目的地を設定します。経由地を外れて運転したとしても、最終目的地まで自動的に案内します。

#### 地図情報が最新ではない

地図に保存された情報は継続的に開発され更新されています。最新の地図データをダウンロードするには、地図の更新(p. 38)を参照してください。地図やその他の詳細については、support.volvocars.comも参照してください。

#### 使用している地図バージョンを簡単に見分ける方法

メニューシステムで **設定 → システム情報** を検索すると、バージョン情報およびカバーされているエリアに関する情報を確認することができます。(p. 38)を参照してください。

#### 関連情報

- ナビゲーション - 地図およびシステム情報 (p. 38)
- ナビゲーション - ルート (p. 25)
- ナビゲーション - ルートオプション (p. 26)

## ナビゲーション - ライセンス契約 および著作権

以下は、ボルボ社と製造元/開発元との使用許諾契約です。

ライセンス契約および著作権<sup>3</sup>は、契約の諸条件に従って、特定の行為を行う権利と、第三者の権利を使用する権利に関する契約です。ボルボのメーカー/デベロッパーとの契約に関する情報については、[support.volvocars.com/](http://support.volvocars.com/)をご覧ください。またはボルボ・ディーラーにお問い合わせください。

### 関連情報

- ナビゲーション - 地図およびシステム情報 (p. 38)
- Sensus Navigation (p. 7)

---

<sup>3</sup> © Copyright



## 50 音順索引

## あ

案内オプション.....	31
案内を再開する.....	24
案内を停止する.....	24

## い

移動時間.....	31
-----------	----

## お

音声案内.....	14, 31
-----------	--------

## か

ガイダンスを開始.....	24
---------------	----

## き

キーボード.....	13
------------	----

## こ

コンパス.....	28
-----------	----

## し

施設、POI 参照.....	23
車両の輸送.....	41

## す

スピード違反取り締まりカメラ.....	31
スピードカメラ.....	31

## せ

セーフティカメラ.....	31
---------------	----

## ち

地図エリア.....	38
地図オプション.....	28
地図データ.....	38
地図のアップデート.....	38

著作権.....	43
----------	----

## て

テキストホイール.....	13
---------------	----

## と

到着時刻.....	31
道路情報.....	34
トラブルシューティング	
Sensus Navigation.....	41

## め

メニュー	
メニュー概要、ナビゲーション.....	39
メニューをスクロール.....	11

## も

目的地.....	18
----------	----

## り

---

旅程.....	24
旅程を削除.....	24

## る

---

ルート.....	25
代替ルートおよびルートの説明.....	25

## E

---

ETC.....	15
----------	----

## P

---

### POI

シンボルマーク.....	23
目的地を指定する.....	18

## U

---

USB、接続.....	7
-------------	---

## V

---

VICS.....	34
-----------	----





## メモ

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

**V O L V O**